

令和 7 年度
宇治市総合計画審議会
第 2 回専門部会②
議事要旨

宇治市

宇治市総合計画審議会第2回専門部会② 議事要旨

＜開催年月日＞2025(令和7)年11月24日(土)13時30分～14時30分

＜開催場所＞市役所8階第1会議室

＜出席者＞

・委員

学識経験者

酒井 久美子(部会長) 京都ノートルダム女子大学現代人間学部 教授

関係団体役職員

入江 剛 宇治市連合喜老会 副会長

奥西 隆三 社会福祉法人宇治市社会福祉協議会 監事

小永井 宏子 宇治市国際交流協会 副会長

多田 ひろみ 宇治市女性の会連絡協議会 会長

前畠 臣吾 宇治市連合育友会 会長

市民公募委員

菅原 祐香 市民公募委員

高原 貴久子 市民公募委員

星 紗矢香 市民公募委員

計9名

・理事者

松村 淳子 市長

・部長等

秋元 尚 市長公室長

荻野 浩造 総務・市民協働部長

脇坂 英昭 産業観光部長

前田 貴徳 人権環境部長

波戸瀬 亮	福祉こども部長
星川 修	健康長寿部長
米田 晃之	都市整備部長
福井 康晴	教育部長

・総合計画審議会事務局	
大北 浩之	政策企画部長
須原 隆之	政策企画部副部長
佐々木 卓也	政策企画部政策戦略課長
辻 親雄	政策企画部政策戦略副課長
服部 和夫	政策企画部政策戦略課係長
望月 聖太	政策企画部政策戦略課主任

計 15 名

<審議会次第>

1. 開会
2. 議事

第 6 次総合計画第 2 期中期計画重点施策(案)について

3. 閉会

＜会議内容＞

1. 開会

【部会長】

お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。それでは、定刻になりましたので、総合計画審議会第2回専門部会をはじめさせていただきます。会議を始める前に事務局より事務連絡をお願いします。

【事務局】

《事務局から欠席者のご案内と議事の説明》

2. 議事

第6次総合計画第2期中期計画重点施策(案)について

【部会長】

それでは、議事 第6次総合計画第2期中期計画重点施策(案)について事務局より説明をお願いします。

《資料① 第1回専門部会でのご意見を踏まえた修正(案)について》

《資料② 第2期中期計画重点施策(修正案)について》

《資料③ 宇治市第6次総合計画第2期中期計画(中間案)》

【部会長】

資料の説明に対してご意見・ご質問等あればお願いします。なお、会議録を作成するため、発言の際はお名前のご発言をお願いします。

【委員】

重点施策2について、重点施策の名称の「子どもが健やかに育ち」という表現は変更せず、施策目標で「子どもを真ん中に」という表現を追加した修正はバランスがとれていてよい表現だと思いました。

施策の視点2の「妊娠・出産を希望する人を支える取組」を施策の一例の最後に追加いたしたい
ているが、最初に記載して「妊娠・出産を希望する人を支える取組」「子育て等の相談体制の充
実」「仕事と子育ての両立支援」「障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもの受入体制強
化」とした方が、流れがわかりやすいのではないかと考えます。

【事務局】

施策の一例の記載順を、事務局で検討して次回修正案をお示しします。

【委員】

資料①No.16では、「市民主体の地域活動の推進」と記載がありますが、資料③の目標達成に
向けた主な取組では、「市民主体の地域活動の促進」と記載されています。表現は「促進」が正し
いか確認したいです。

【事務局】

資料①が誤っており、資料③の「市民主体の地域活動の促進」が正しい表現となっています。

【委員】

施策の視点2の名称は「就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築」
となっているが、施策の一例の中に「就職」に関する項目はないため、名称から「就職」という表現
を除いた方がわかりやすいと思いました。

【事務局】

施策の具体的な取組の中に、就職支援などの「仕事」に関する内容が含まれているため、この
ような表現としています。

【松村市長】

若い方への支援を含めた施策であり、就職と結婚はペアとして考えています。施策の視点の名
称に「就職」という表現を用いる場合、施策の一例などで「就職」に関する内容を記載するように検
討したいと思います。

【委員】

資料①No.28 の意見への修正として、分野 20 の成果指標に「外国人のための日本語教室学習者数(人)」を追加した理由を確認したいです。

【公室長】

資料①No.28 のご意見を受けての修正は、「外国人住民の主体的な参画も促しながら」という表現を追加したことになります。ご意見を受けての修正とは別に、前回は成果指標を設定できていなかったため、今回設定した内容を No.28 に記載させていただきました。

【委員】

日本語教室は宇治市に 4 つほどありますが、学習者数を集計するのは大変ではないかと考えていますがいかがでしょうか。

【公室長】

今まで日本語教室の参加人数を把握していなかったため、令和7年度から新たに人数を把握することにしました。また、今後、新たに日本語教室に参加された方の人数も把握できるよう日本語教室にご協力いただく予定です。市としては、人数を把握し、今後人数が増加するような政策を考えていきたいと考えています。

【委員】

施策の視点 3 の名称の「子どもの育ち」という表現がわかりにくく感じました。施策の柱②には、「地域全体で子どもの成長を見守り支える体制」というわかりやすい表現があるため、「子どもの育ち」ではなく「子どもの成長」の方がわかりやすいのではないかと思いました。

【福祉こども部長】

子どもまんなかプランなどの計画で「子どもが自ら育つ」というイメージをもって「子育ち」という表現としており、整合性を考慮して「子育ち」を使用しています。

【委員】

分野 7 の成果指標 No.3 と No.4 は、就学前児童と小学生の保護者を対象としていますが、中学生と高校生の保護者は対象としなくてよいのか確認したいです。

【福祉こども部長】

子どもまんなかプランの策定に際して、継続的なニーズ調査を行っており、その調査との整合性の観点から、就学前児童と小学生の 2 つを指標としています。ニーズ調査において、中学生や高校生に関する数値を把握できるかについては確認させていただきます。

【委員】

分野 10 の成果指標「学校の授業時間以外の勉強時間が平日 1 日当たり 30 分に満たない子どもの割合(全国学力・学習状況調査) (%)」では、令和 2 年度から割合が増加している状態ですが、目標達成に向けた主な取組が前回から変更が見られないため、数値が改善しないのではないかと不安に思います。子どもたちが、スマホやテレビゲームをする時間が増えていることが原因と考えられるため、愛知県のスマホ使用条例のように、大きく異なる取組を記載する必要があると考えています。

【教育部長】

目標達成のためには、家庭との連携が鍵になってくると考えています。目標達成に向けた主な取組が前回から大きく修正出来ておりませんでしたので、改めて意識して修正内容を検討していきたいと思います。

【委員】

重点施策や分野別素案で記載されている詳細な内容を、どのように地域住民や保護者に広報していくかについて記載がないため気になりました。他の分野では、SNS を使った情報発信などの記載があるため、子どもに関する施策でも広報活動について一言入れていただければと思います。

【公室長】

子どもに関する施策だけでなく、すべての施策にまたがった総合的な内容として、広報活動について土台となる取組に記載をしています。

【部会長】

他の分野では、分野ごとに具体的な情報発信方法などの記載があるため、子育て・教育関係でも具体的な内容を記載するべきではないかというご意見と理解しています。

【公室長】

どの分野で情報発信について記載ができるかについては内部で検討いたします。

【委員】

分野3の目標達成に向けた主な取組で、「高齢者の運転免許証自主返納の支援等」と新たに記載いただいているが、免許返納後の具体的な支援内容についても記載いただけたらと思います。

【都市整備部長】

現在、市では「お出かけ支援」という新しい取組を行っています。駅から離れた地域の方や、高齢の方で移動が不便な地域を中心に、乗合タクシー利用などの取組を進めています。その内容が読み取りにくい表現であるため、表現の変更を検討します。

【委員】

積極的に取り組んでいただいていることがわかると高齢者の勇気につながると思うため、記載を検討していただきたいと思います。

【部会長】

今回いただいたご意見・ご質問を受けて、事務局で改めて修正等をまとめて、次回に向けて内容の検討・更新をお願いします。

3. 閉会

【部会長】

それでは以上で閉会といたします。専門部会は本日が最後となります、熱心にご意見・ご質問等いただきまして、充実した専門部会となりました。改めてお礼を申し上げます。

事務局から連絡事項等がありましたらお願ひします。

【事務局】

専門部会は本日で最後となり、次回は総合計画審議会全体会となります。次回日程は、12月22日(月)13時から総合計画審議会全体会を開催する予定であり、ご意見を踏まえて修正等を行った中期計画案について、答申案としてご審議いただく予定ですのでよろしくお願ひします。

また、本日座席に11月29日(土)と12月6日(土)に、市内の商業施設等で実施する予定のオープンハウス型の説明会についてのチラシを配布させていただいています。

【松村市長】

本日は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。前回いただいたご意見を踏まえて、修正した資料をご提案させていただきましたが、詳細なところまでご確認いただき、委員の皆さんには改めて感謝申し上げたいと思います。

第2期中期計画は、総合計画をより具体的に取り組んでいくための4年間の計画ですが、計画は作ることが大事なのではなく、実行することが大事であると考えています。委員の皆さまの言葉の奥にある思いを施策に反映していきたいと考えております。本日はお休みの中ありがとうございました。

---了---